

4大学合同意見・提言発表会
「新たな総合5か年計画策定に向けて」



私が望むこれからの長野県
～県外出身者からみた長野県の「強み」と「弱み」～

信州大学 武者ゼミナール

SWOT分析(1)

	プラス要因	マイナス要因
内部要因	<p>【強み Strength】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本州の中心に位置(隣接8県) ・美しい山岳景観 ・健康長寿県(男性平均寿命1位) ・豊富な観光資源(温泉地数2位) ・製造業の集積(就業者比率25.8%) 	<p>【弱み Weakness】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面積が広い(全国4位) ・車社会化の進行(自家用車保有率2位) ・若者向け中小商業施設が少ない ・限界集落の増加 ・リゾート開発による財政負担
外部要因	<p>【機会 Opportunity】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田舎志向, 環境意識の高まり ・高速交通網の発達 ・子育て・福祉の制度の充実化 ・インバウンド観光客の増加 ・食の安全志向 	<p>【脅威 Threat】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティの衰退 ・少子高齢化(20年後は1/3が高齢者) ・スキー人口の減少(ピーク時の7割減) ・大手商業資本の進出(立地法後149店) ・円高による産業の空洞化(8割が懸念)

SWOT分析(2)

	【強み=S】 好立地, 山岳景観, 健康長寿, 観光資源, 産業集積	【弱み=W】 面積, 車社会化, 若者商業, 限界 集落, リゾート開発
【機会=O】 環境意識, 高 速交通網, 子 育て福祉, イ ンバウンド, 食 の安全	O × S = 活用型戦略 たとえば 国際版「信州ディスティネー ション・キャンペーン」	O × W = 改善型戦略 たとえば スキー場跡地の 植林オーナー制度
【脅威=T】 コミュニティ衰 退, 少子高齢 化, スキー減 少, 大型店, 産業空洞化	T × S = 克服型戦略 たとえば シルバー人材による 保育・学童施設の運営	T × W = 防衛型戦略 たとえば 産学連携による 限界集落包括支援センター

私が望むこれからの長野県

S × O = 活用型戦略

「世界に発信SHINSHUブランド」

W × O = 改善型戦略

「リゾート信州からふるさと信州へ」

S × T = 克服型戦略

「いまこそ歩いて暮らそう信州」

W × T = 防衛型戦略

「地域が紡ぐ信州版セーフティネット」